学校番号	４１１

令和２年度　保健体育科

教科	保健体育	科目	保健	単位数	１単位	年次	２年次
使用教科書	最新高等「保健体育」　（大修館書店出版）						
副教材等	最新高等保健体育ノート　（大修館書店出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

生涯にわたる健康問題とそれを支える社会のしくみや国際的な視野ので地球環境の現状と将来について、現在の自分の思考の範囲を超えて興味・関心を持とう。
　そのために正確な知識・理論を学習しよう。知識が増えることで興味・関心が広がり、さらなる
探究心が生まれる。
　正確な知識・理論は思考を発展させる基礎となる。
　正確な知識・理論に裏づけされた思考、判断を基に、実践や表現につなげていこう。

２　学習の到達目標

・思春期における心身の変化と発達について理解し、他者を思いやり尊重できるようになる。
・妊娠・出産の過程における健康課題と、母子保健サービスを理解する。
・加齢による心身の変化を理解し、高齢化社会に対応する社会のしくみを考える。
・医療のしくみ（医療機関、医療費、医薬品）について理解し、それらを有効に活用できる。
・地球規模の環境問題について原因と課題を理解し、環境を守るために取り組めることを考える。
・働くことによる健康問題について現状と課題を理解し、健康で幸せな働き方を考える。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断	c:知識・理解
観点の趣旨	健康を保持増進するためには、自らの健康の適切な管理や環境の改善していくこが重要であることに関心を持ち、個人及び社会生活における健康課題・安全課題について意欲的に学習し取り組もうとしている。	健康を保持増進するための課題や個人及び社会生活における健康･安全課題についての解決をめざして、知識を活用した学習活動などにより、総合的に考え、判断し、それらを表してしている。	健康を保持増進するための課題や個人及び社会生活における健康・安全課題の解決に役立ち、自らの健康の適切な管理及び環境の改善に必要な基礎的な事項を理解している。
評価方法	ワークシート ディスカッション等の事例を用いた活動 ブレインストーミング	定期テスト ディスカッション等の事例を用いた活動 ブレインストーミング その他　成果物	定期テスト ディスカッション等の事例を用いた活動 ブレインストーミング その他　成果物

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点			単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c		
一学期	生涯を通じる健康	思春期と健康 1　思春期には生殖器が発達する 2　思春期には不安や悩みが多い	○	○	○	a:思春期における生殖器の発達について現象だけでなくより深いしくみの探求につとめる。 b:思春期における生殖器の発達について理解したことや得た知識を基に、男女各々の特徴や人体の機能とのつながりを考え、そのことが思春期の心に与える影響を思いやることができる。 c:思春期の心身の特徴を理解し、思春期独特の思考や行動が健康に与える影響とそれをのりこえ成長していく意義を理解することができる。	ワークシート 課題学習の成果物 定期テスト
		性への関心・欲求と性行動 1　性意識には男女で差がある 2　不正確な情報にまどわされない		○	○	a:性意識と性行動の男女差・個人差について広い視点からとらえ、客観的な性情報の収集につとめる。 b:性意識の男女差・個人差からおこるトラブルを理解し、他者を尊重し思いやることができる。 c:性行動について思春期に陥りやすい特徴の現状と原因について理解し、その対策を考えることができる。	ワークシート ブレインストーミング 定期テスト
		妊娠・出産と健康 1　母体の健康を維持しよう 2　母子保健サービスを活用しよう	○	○	○	a:妊娠のしくみと出産にいたる過程について正確な知識を収集する姿勢と、母子保健サービスについて具体的な内容の把握につとめる。 b:妊娠・出産の過程での健康問題を考え、どのような生活習慣や意識が必要かを考えることができる。 c:妊娠・出産期や出産後の母子の健康問題にについての理解を基に、母子保健サービスの具体的な活用について理解を深めようとする。	ワークシート 課題学習の成果物 定期テスト

		避妊法と人工妊娠中絶 1　安全で確実な避妊法　を選ぶ必要がある 2　人工妊娠中絶は、女性にとって大きな負担となる	○	○		a:避妊法の種類と各々のしくみを正確に理解しようとする。また、偏りなく様々な避妊法の理解につとめる。 b:避妊法の理解を基に家族計画の意義を考える。 c:自分のその時々にふさわしい避妊法を選択できるまで理解を深める。	ワークシート 定期テスト
二学期	生涯を通じる健康	結婚生活と健康 1　心身の発達が結婚生活の基盤となる 2　よいコミュニケーションが結婚生活を支える		○	○	a:健康的な結婚生活を過ごすためには、心身に何が必要かを考えることができる。 b:健康的な結婚生活のために必要な要素はどうすればできるのか、生活習慣や必要な行動について考えることができる。 c:結婚生活と健康との関連について、身体、精神、人間関係、親としての責任の面から理解できる。	ワークシート ブレインストーミングの成果物 定期テスト
		中高年期と健康 1　中高年期を健やかに過ごすために 2　中高年期の健康を支える取り組みが進んでいる	○	○		a:加齢よる心身の変化の内容をその多様性、個人差まで着目できる。また高齢化社会の現状に目を向けることができる。 b:加齢による心身の変化、特に衰えについてその原因を考えと対策を講じることができる。高齢化社会に対するさまざまな取り組みを自らの視点で提案できる。 c:中高年期の健康のために今からできることは何か、すべての人が暮らしやすい社会にための具体的な取り組み例を理解する	ワークシート 定期テスト
		医薬品とその活用 1　正しい使い方が医薬品の効果を高める 2　医薬品の安全性を守る取り組みがある		○	○	a:医薬品について身近なものからそうではないものまでさまざまな種類があり、目的、効果、販売方法の違いについて着目できる。 b:医薬品の正しい理解を基に、各人の特性や目的や症状に合ったものを選択することができるようになる。 c:医薬品の効能と副作用について理解し、薬害の実情と安全性を守るしくみについて知る。	ワークシート 定期テスト
		医療サービスとその活用 1　だれもが必要な医療を受けられる 2　医療機関にはさまざまな役割がある 3　医療サービスを上手に活用しよう		○	○	a:医療サービスについて　医療機関、先進医療、医療保険等についてその内容や特徴の理解つとめる b:それぞれの医療機関の特徴や医療費のしくみの理解を基に、それらを正しく有効に利用することの重要性を理解し、実践することができる c:身近な医療機関から様々な機能を分担する医療機関や新しい分野を開く先進医療まで理解を深める	ワークシート グループディスカッションの発表 定期テスト

		さまざまな保健活動や対策 1　多くの活動が私たちの健康を支えている		○	○	a:保健分野に関する民間機関や国際機関について情報を収集することができる。 b:保健活動のための民間組織及び国際組織について理解し、命や健康を守り支える社会の取り組み、そこで活動するに人々に思いを馳せ命を尊ぶ姿勢を身につける。 c:各々の組織の特徴、活動内容を理解する。	ワークシート 定期テスト
	社会生活と健康	大気汚染と健康 1　地球規模の環境問題	○	○	○	a:地球を覆う大気について、大気圏構造、領域ごとの特徴、地球の生物への影響について広く知識や情報の収集につとめる。 b:大気圏で進んでいる汚染や破壊などのしくみと、それらが健康に与える影響を理解し、対策を考える。 c:汚染や破壊の実態、その原因やしくみについて理解し、有効な対策や取り組みについての知識を深める。	ワークシート 定期テスト
三学期		働くことと健康 1　働き方とともに健康問題も変わってきた 2　労働災害を防ぐために		○	○	a:働く人の健康問題について、実態と最近数十年の変化を理解し、将来の働き方を考えることができる。 b:労働災害の実態、原因を知り、健康に働くために個人で、社会で必要なことを考える。 c:最近の労働災害の傾向と対策を理解する。	ワークシート ブレインストーミングの成果物 定期テスト
		働く人の健康づくり 1　働く人の健康を保持増進するために 2　余暇の有効活用は人生の質を高める		○	○	a:働く人の健康を守るための対策の実例を収集する。余暇の実態を調べる。 b:働く人の権利、安全、健康を守る法律や薦められている活動と取り組みを理解し自らの将来の問題として意識する。 c:労働関係の法律、社会や企業の取り組み例、余暇の有効な活用について理解する。	ワークシート 定期テスト

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断
　　c:知識・理解

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。